

仕事と信仰スペシャル / サーバントリーダーシップ(下)

一方、「上司がお客様の所に挨拶に行く回数」はださっている方も多いのです



グラフを見ながら説明する横田氏

第2回サーバントリーダーシップフォーラム

世界的規模で競争が激化し、日本企業が閉塞した状況に置かれている今、ビジネス界で注目を集めているサーバントリーダーシップ。このサーバントリーダーシップを発揮している日本のビジネスリーダーを講演者に招いた「第2回サーバントリーダーシップフォーラム」(NPO法人日本サーバント・リーダーシップ協会主催)が10月22日、東京・港区六本木の泉ガーデンコンファレンスセンターで開かれた。今回はその内容の2回目。【中田朗】

ネットトヨタ南国株式会社取締役相談役の横田英毅氏は、「顧客の感動を呼び起こす人間性尊重の組織づくり」と題して講演した。

ネットトヨタ南国は、日本全国のトヨタ販売会社約300社の中でお客様満足度ナンバーワンを達成し、リーマンショックの時にも業績を上げ、自動車不況の中でも売上高や来店客数が下がらないカーディーラーとして、こう語る。「自動車との接觸数が多くしていくことが必要。そのため来店客数を気にしつつ、お客様を大事にしている。その結果、お客様が大変感動し、ファンになつてくださっている方も多いのです」

横田氏は37歳でネットトヨタ南国を任せられたので、大企業で使っていた、こう語る。「自動車販売会社がビジネスチャンスを増やすにはお客様との接觸数を多くしていくことが必要。そのため来店してくださったお客様を大事にしている。その結果、お客様が大変感動し、ファンになつてくださっている方も多いのです」



「やりがい」「感動」が働く集団に

「新版守破離」を作り、とかなり衝突した」と社会人としての教わり、う屋関氏。その人事理念方、学び方を教え(アレ守)、教わったこと(守)、言わされた通りの基本を身につけさせ(破)、こと(破)が創業形にどうわれない自らのものはないべく使わない。マニフェスト、ビバレッジによるトーキング、ノルマはないし、上意下達、指示命令もぼとんどない」

「これらは、自分にてて全て解決できる社員を育成すると、なるうと思った」という。

横田氏は、「自分が正しいと信じて行動させ、結果として全体のパフォーマンスを最大化するような影響力を持てるリーダーに

なるうとした」という。

横田氏は、「自分が正しく思っているからではなく、内側から100%動機が湧いてくる」と語る。笑顔がいいと

きめ細やか、親身になつててくれる、笑顔がいいと

の評価を頂いているの

は、「感動」。横田氏は、もう一つのキーワード

は、「感動」。横田氏は、

「人を大切にする経営」をテーマに行われた。

横田氏は、「人を大切にする」と語る。横田氏は、「人を大切にする経営」をテーマに行われた。

横田氏は、「人を大切にする」と語る。横田氏は、「人を大切にする絏営」をテーマに行われた。

横田氏は、「人を大切にする」と語る